

人口	484,678人 (+7)
男	235,365人 (-28)
女	249,313人 (+35)
世帯数	176,302 (-14)

住民基本台帳による。( )は前月比

平成8年  
2月4日  
第1510号

# にいがた



発行日 毎週日曜日 発行新潟市 〒951 編集 総務部広報課 印刷 印刷 第一印刷所  
学校町通1-602-1

## 屋外広告物条例を制定

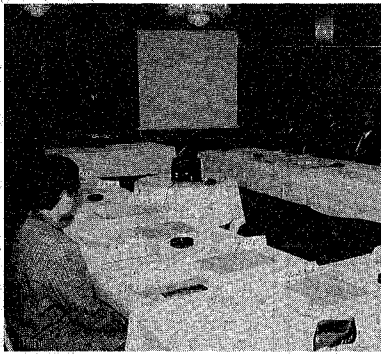
### 許可基準 禁止区域 審議会に諮問

四月から本市が中核市に移行するに伴い、県から屋外広告物に関する規制の権限が移譲されます。これを受け、昨年の十二月市議会で「新潟市屋外広告物条例」が成立。一月二十二日には条例に基づき新潟市屋外広告物審議会(会長、坂井照一、弁護士)が設置されました。

同条例は、美観の維持や市の安全確保のために屋外広告物に必要な規制を行うもので、条例の制定に当たっては、市の特性を生かした内容にすることを旨としました。

その後も、審査を踏まえ具体的な規制を示した規則などを制定し、四月から同条例を施行します。

条例の施行に向けて屋外広告物の①許可の基準、②規格、③禁止区域、禁止物件の指定、④条例の適用除外の基準、⑤四項目の設定について、長谷川市長が諮問。同審議会では二月中旬意見をもとめ、市に答申します。



審議会の初会合であいさつをする長谷川市長

従来県が行ってきた規制に、市が新たに加えた主な項目は、市全域を許可地域にしたのをはじめ、大きさなどの規格、禁止区域の追加指定などです。広告物の表示内容については、これまでどおり規制の対象にはなりません。

### 屋外広告物の大きさ 審議会に諮問

## 新社会人を激励 就職者のつどい へどうぞ

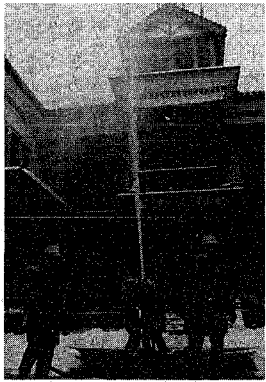
三月に高校などを卒業し、新社会人となる人に対し、「新規学校卒業就職者のつどい」を開催します。会場では、先輩社会人の体験談や新社会人が抱負を語るほか、数学者で大道芸人でもあるビーターフラン

クルさんが「人生論 楽しい人生の方程式」と題して講演を行います。ビーターさんは、インガリ出身の数学者として世界各国で研究を行うかたわら、サウカス学校で大道芸を学びプロの免許を取得。昭和六十三年から日本に在住し、慶応大学講師を務めながら、曲芸を披露するなども。大道数学者として活躍しています。

日時 二月十六日午後一時～四時  
会場 新潟テルサ  
申し込み 二月十三日まで  
に勤労福祉課(☎内線2535番)へ  
※当日は午後零時半に新潟駅南口発の臨時バス(無料)を運行します。(終了後利用できません)

## 文化財防火デー

### 県政記念館などで 消防訓練



一月二十六日の「文化財防火デー」は、昭和二十四年に国宝の法隆寺金堂が焼失したことから、この日「文化財防火デー」と定められました。市内でも、文化財を火災から守ろうと、県政記念館

や郷土資料館、法光院(沼垂東三)で防火訓練を実施しました。

県政記念館では、午前十時一階の警備員室から出火したという想定で訓練を開始。館員が入館者の避難誘導を行うとともに、消火器や屋内消火栓を使い初期消火訓練を行いました。

通報を受けた市消防署は、現場指揮本部を直ちに設置、逃げ遅れた入館者を救助し、放水を行ったという本番さながらの訓練を実施しました。

## おいしい鍋を食へよう 当日座はきょうまで

鍋などを行っています。このほか食の陣では次の催し物が行われます。

会場 市民プラザ  
内容 米を素材とした八十八種類の産物と芸術品を展示  
申し込み 当日直接会場へ

日時 二月七日、九日午前10時～午後六時(最終日は午後三時まで)  
会場 市民プラザ

### 下水道ポンプ場の 職員を募集

十歳までの男性(平成八年四月一日現在)  
職務内容 機械操作、保守勤務、清掃などで昼夜交替勤務制  
応募方法 二月二十日面接  
選考方法 一六〇二一(内線2073番)へ

### 下水道ポンプ場の 職員を募集

募集人員 九人  
応募資格 五十七歳から六

### おいしい鍋を食へよう

日時 二月七日、九日午前10時～午後六時(最終日は午後三時まで)  
会場 市民プラザ  
内容 米を素材とした八十八種類の産物と芸術品を展示  
申し込み 当日直接会場へ

### 公民館合同美術展

日時 二月十七日(土)午前九時～午後四時半  
会場 市民プラザ  
申し込み 二月十七日(土)午前九時～午後四時半  
問い合わせ 市民プラザ(☎2231627)へ

### 腰痛体操教室

日時 2月24日、3月2・9日午前10時半  
会場 市トレーニングセンター(陸上競技場内)  
内容 腰痛の緩和と予防に効果のあるストレッチング、トレーニング  
定員 先着20人 参加費 200円  
申し込み 会場(正午から☎266-8115)へ

### 市役所・市教育委員会

☎228-1000 (代表)

テニスガーデンにいがた...276-8900  
園芸センター...286-1034  
道局...266-9311  
市民保健所...241-5151  
民病院...243-6311  
石山地区保健センター...286-4450  
鳥屋野地区保健センター...286-2373  
北地区保健センター...259-7332  
西保健所...266-5171  
西地区保健センター...262-3405  
坂井地区保健センター...260-3255

急患診療センター...228-2822  
休日歯科診療センター...283-3030

## 筋道一筋

仏壇の鋳金具師 稲葉三次郎さん(75歳、京王1)



### 伝統の技と心が大切

旧早川掘跡を郷土資料館の方に向かつて歩く「トロン、トロン」と小気味よいリズムをたたく音が聞こえます。音をたどると、そこはトタンぶきの小さな作業場。その後、兄のやっていた父の鋳金具に携わることになる。

最近では、後継者不足もあってか仏壇金具も工場でのプレス加工で量産。仏壇づくりは伝統の技と心が大切なんだ」と嘆息します。作業所まで四十五分かけて自転車で行く稲葉さんは、年齢を感じさせませんでした。